



令和6年度の朝日東小、幕開けです！

～ 学校で学び 家庭でしつけ 地域ではぐくむ 朝日東小の子 ～

校長 齊藤 敦史

春の暖かな日ざしとともに、花々が色とりどりに咲き誇る中、令和6年度は69名の新1年生をお迎えし、全校児童358名、教職員31名でスタートいたしました。

朝日東小学校の児童の皆さん、保護者の皆様、ご入学・ご進級おめでとうございます。本校3年目を迎えました、校長の 齊藤 敦史(さいとう あつし)と申します。開校56年目を迎え、保護者・地域の皆様とともに積み上げてきた朝日東小の歴史と伝統を継承し、さらに発展させることが私の使命と捉え、今年度は過去2年の取組も踏まえ、昨年度以上に様々な教育活動を力強く進めてまいります。今年度も、どうぞよろしく願いいたします。

今年度は、**学校教育目標「よく学ぶ子(知) 心の豊かな子(徳) じょうぶな子(体)」**の実現を目指し、以下6点を学校経営の柱として取り組んでまいります。

《めざす児童像》 自信 ～ 一歩前進、やれば何でもできる！～

《めざす学校像》 子どもや職員が愛し、地域や保護者が誇りに思う学校

学校経営の柱

- ①確かな学力向上 →教科担任制の拡充による「誰ひとり取り残さない授業」の実現
- ②主体的にあたたく関わる心の育成 →体験活動の充実、一人一人に寄り添う支援の徹底
- ③最後までやり抜く心と健やかな体の育成 →運動好きな子の育成、健康・安全への意識高揚
- ④機動的、効率的な学校の組織力の強化 →精選による働き方改革推進、研修による教師の力量向上
- ⑤危機管理の徹底と教育環境の整備 →事故防止の徹底、自分の身は自分で守る意識の醸成
- ⑥家庭・地域、幼・保・中との積極的な連携による「開かれた学校」づくり

→保・幼から中学までをワンストップで支援する一貫体制・連携教育の実現

昨年度を振り返ると、ポストコロナを受け、様々な学校行事を従来の形式に戻し、子どもたちに多くの体験を積ませたことで、一人一人が大きく成長できた一年となりました。これもひとえに、保護者の皆様、地域の皆様のご理解やご支援のおかげと捉えております。本当にありがとうございました。

さて今年度は、昨年度の実績を踏まえつつ、子どもたちが躍動する新たな取組にも挑戦するなど、これまで以上に様々な教育活動を展開してまいります。そして、子どもたちが夢や目標の実現に向けて努力する瞬間に、我々教職員が『伴走者』として寄り添うことで、多くの学びや経験を、子どもたちの健やかな成長へと繋げてまいろうと考えております。

結びに、令和6年度も、朝東っ子皆が笑顔あふれる一年となるよう「**一歩前進！チーム朝日東小！**」を合い言葉に、教職員一同、力を合わせて本校教育を進めてまいります。そのため、今年も「**学校で学び 家庭でしつけ 地域ではぐくむ 朝東っ子**」を共通のスローガンとしながら取り組んでまいりますゆえ、保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、引き続きご理解とご協力、ご支援のほどを、どうぞよろしく願いいたします。